

# 勤労者の学習に関する アンケート調査

---

—京都府内勤労者2,500人の意識調査—

2012年3月

社団法人 **京都勤労者学園**

## はじめに

京都勤労者学園は、毎年、京都府の援助を得て勤労者の実態や意識についてのアンケート調査活動を実施していますが、今年度は「勤労者の学習に関するアンケート調査」を実施しました。アンケート調査は、連合京都、京都総評をはじめ京都府内の労働組合等の協力を得て、傘下労働組合員を中心にアンケート用紙を配布、約2,500名からの回答を得ました。本冊子はこれを集計・分析したもので、今後の勤労者学園の運営はもとより、関係諸団体での活用を期待いたします。

尚、集計、分析等はNPO法人京都社会労働問題研究所の協力を得て行いました。

## 調査の概要

- 1、 調査対象者：京都府内における労働組合の組合員、勤労者学園受講者等
- 2、 調査時期：2011年10月配布、11月回収

# 2011年度 勤労者の学習に関するアンケート調査

このアンケートは、京都の職場で働く勤労者の皆様を対象に、労働組合や関係機関を通じてお願いするものです。ご回答いただいた内容は、各労働組合の学習活動や京都勤労者学園の事業に役立てる資料とするもので、それ以外の目的に使われることはありません。

調査団体： **社団法人京都勤労者学園**

京都勤労者学園（愛称：ラポール学園、ラポールはラテン語で「労働」の意）とは、1957年に労働組合、大学教員などの学識経験者、京都府・京都市の協力によって設立され、京都市から受託した夜間常設の各種学校である「京都労働学校」を運営しています。「京都労働学校」では労働法、経営、哲学、日本史などの他、日商簿記受験講座、ビジネスマナー講座など資格取得の講座などを開講しています。また、京都市との共催事業として昼間の「府市民教室」や昼夜開講の「パソコン教室」、「英会話教室」などを運営しています。

回答は該当する内容の頭の数字に○印をつけてください。

**問1** あなたの性別

- ①男 ②女

**問2** あなたの年齢

- ① 10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代  
⑤ 50代 ⑥ 60代以上

**問3** あなたの学歴

- ① 中学卒 ② 高校卒 ③ 大学卒（短大・大学院含む）  
④ 専門学校卒 ⑤ その他

**問4** あなたの職種

- ① 事務系 ② 製造・技能系 ③ 技術系  
④ 販売・営業系 ⑤ その他

**問5** あなたの就業形態

- ① 正社員 ② 有期契約社員 ③ 派遣社員  
④ パート社員 ⑤ 業務請負 ⑥ 自営  
⑦ その他（ ）

**問6** あなたの一週間の休日の日数は平均すると何日ですか。

- ① 1日 ② 1.5日 ③ 2日 ④ 2.5日  
⑤ 3日以上

**問7** あなたは自由時間（余暇時間）をどのように過ごしていますか。主なものを3つ以内でお選びください。

- ① 子どもの相手など家族との団欒（介護などを含む）  
② テレビやインターネットなど  
③ 習い事や各種スクール  
④ 映画、音楽、演劇などの鑑賞  
⑤ 飲酒  
⑥ ショッピング、食べ歩き  
⑦ パチンコ、競馬、マージャン  
⑧ 散歩、ジョギング、ジム、スポーツなど運動  
⑨ 読書、自宅学習  
⑩ 地域活動、ボランティア  
⑪ その他（ ）

**問8** あなたは現在、学習や習い事をしておられますか。可能であれば具体的にその内容をカッコ内にご記入ください。

- ① 語学（ ）  
② ワード、エクセル、アクセス等パソコン講座（ ）  
③ 労働法知識、判例、法務などの講座（ ）  
④ 簿記、経理など仕事に必要な実務能力の習得講座（ ）  
⑤ 料理、和洋裁など専門技術習得講座（ ）  
⑥ 免許、資格の取得講座（ ）  
⑦ 華道、茶道、書道、絵画、工芸など趣味の講座（ ）  
⑧ 歴史・文学・文芸・文化など（ ）  
⑨ 年金、資産運用など（ ）  
⑩ 園芸教室・農作業（ ）  
⑪ テニス、水泳、ヨガなどスポーツジム・教室（ ）  
⑫ その他（ ）  
⑬ 何もしていない

**問9** 学習や習い事の場合はどこですか。該当するものすべてをお選びください。

- ① 大学（社会人入学等）  
② 専門学校  
③ 地域の小学校、中学校、高校、大学の市民講座・教室  
④ ラポール学園を含む生涯学習施設  
⑤ 民間のカルチャーセンター・教室  
⑥ eラーニングを含む通信教育  
⑦ 社内教育施設（企業主催）  
⑧ 労働組合主催の学習会  
⑨ ジョブパークなど就業支援施設  
⑩ 図書館、博物館、その他社会教育施設  
⑪ 自宅  
⑫ その他（ ）  
⑬ 特にない

★裏面も回答をお願いします

問10 学習や習い事に費やす時間は1週間の内どの程度ですか。

- ① 2時間以内 ② 5時間以内 ③ 10時間以内
- ④ 10時間超 ⑤ 殆どない

問11 今後、学習や習い事を始めたい/継続したいと思われますか。その動機は何ですか。3つ以内でお選びください。

- ① 現在の仕事に必要なから
- ② 今後の仕事に活かすため
- ③ 資格を取るため(内容: )
- ④ 自分の趣味を豊かにするため
- ⑤ 労働組合や社会活動に活かすため
- ⑥ 教養を高めるためや知的好奇心から
- ⑦ 特にない
- ⑧ 学習や習い事を始めたい/継続したいとは思わない
- ⑨ その他( )

問12 今後学んでみたい学習や習い事のテーマは何ですか。3つ以内でお選びください。また可能であれば、具体的にその内容をカッコ内にご記入ください。

- ① 語学( )
- ② ワード、エクセル、アクセス等パソコン講座やIT知識( )
- ③ 労働法知識、判例、法務などの講座( )
- ④ 簿記、経理など仕事に必要な実務能力の習得講座( )
- ⑤ 料理、和洋裁など専門技術習得講座( )
- ⑥ 免許、資格の取得講座( )
- ⑦ 華道、茶道、書道、絵画、工芸など趣味の講座( )
- ⑧ 歴史・文学・文芸・文化など( )
- ⑨ 年金、資産運用など( )
- ⑩ 園芸教室・農作業( )
- ⑪ テニス、水泳、ヨガなどスポーツジム・教室( )
- ⑫ 特に何もない
- ⑬ その他( )

問13 今後の、あなたの学習や習い事に対する意欲や気持ちの程度をお聞かせください。

- ① 是非学習したい/現在の学習を継続したい
- ② 時間ができれば学習したい
- ③ 経済的余裕ができれば学習したい
- ④ したいとは思わない
- ⑤ わからない
- ⑥ その他( )

問14 夜間に学習や習い事をする場合、授業時間として望ましいのはどれですか。

- ① 18時30分～20時30分 (120分)
- ② 19時 ～21時 (120分)
- ③ 18時30分～20時 (90分)
- ④ 19時 ～20時30分 (90分)
- ⑤ 19時30分～21時 (90分)
- ⑥ その他( )

問15 学習や習い事で費やせる受講料は1ヶ月でどの程度ですか。

- ① 2,000円以下 ② 4,000円以下 ③ 6,000円以下
- ④ 10,000円以下 ⑤ 15,000円以下 ⑥ 15,000円超

問16 京都勤労者学園(ラポール学園)では、夜間の労働学校、昼間の府市民教室や英会話教室、パソコン教室などの事業を行っていますが、この調査票を見る前から本学園のことをご存知でしたか。

- ① 講座を受講している/したことがある
- ② 知っていたが受講したことはない
- ③ 名前は聞いたことがあるが、内容は知らない
- ④ 名前も知らなかった

問17 問16で①・②と答えられた方に伺います。

京都勤労者学園(ラポール学園)での受講を妨げる要因は、次のうち主としてどれですか。3つ以内でお選びください。

- ① 勤務先の終業時間(残業・その他用務を含む)が遅く通学できない/にくい
- ② 自宅が勤務地(勤務先・学園)が遠くて通学できない/にくい
- ③ 毎週決まった曜日に通学するのが困難である
- ④ 仕事に疲れて学習意欲がわからない
- ⑤ 経済的に余裕がない
- ⑥ 自由になる時間が少なくなる
- ⑦ 基礎的な知識が乏しく無理だと思う
- ⑧ 興味や関心のある科目( )がない
- ⑨ 受講期間が長すぎる
- ⑩ その他( )
- ⑪ 取り立てて妨げる要件はない

問18 いま、あなたが働く上で必要とされる学習や習い事に関する情報で、是非知りたい情報があれば下欄にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



御協力ありがとうございました

# 回答者の属性

回答者数の合計は2,505人でした。その内男性は78.6%、女性は21.0%ですが、50代・60代ではもう少し女性比率が高くなっています。年代別には30代が最も多く31.8%で、次いで40代26.8%、50代17.2%、20代15.6%、60代以上7.5%などとなっています。また、就業形態別では正社員が81.7%を占め、有期契約・パート・派遣など非正規社員は14.5%にとどまっていますが、雇用労働者全体の比率は96.2%と圧倒的多数です。性別にみると、男性では30・40代が6割近く、正社員比率も96%を超えています。女性ではパートの方が全体でも35.3%を占め、50・60代では5割を超えています。女性の正社員比率は47.1%と半数に達しません（有期契約・派遣は11.0%）。また、女性の中では50・60代の人が3割を超え、男性と比べて少し高年齢層が多いものとなっています。ちなみに我が国の最近の労働力構成をみておくと、雇用労働者4,280万人中、男性は57.7%で2,470万人、女性が42.3%で1,810万人です。また、就業形態別では、正社員比率は67.8%で、非正規社員比率は32.2%ですが、非正規社員比率が急増している傾向があります（平成22年版厚生労働白書）。

表1 回答者の年代別性別分布表

	10代		20代		30代		40代		50代		60代～		白紙		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男性	18	0.9 78.3	322	16.4 82.1	662	33.6 83.2	515	26.2 76.6	320	16.3 74.2	130	6.6 69.5	1		1968	100.0 78.6
女性	5	0.9 21.7	69	13.1 17.6	132	25.0 16.6	157	29.8 23.4	109	20.7 25.3	54	10.2 28.9	1		527	100.0 21.0
白紙	0		1		2		0		2		3		2		10	100.0 0.4
合計	23	0.9 100.0	392	15.6 100.0	796	31.8 100.0	672	26.8 100.0	431	17.2 100.0	187	7.5 100.0	4		2505	100.0 100.0

上段：年代比率 下段：性別比率

表2 回答者の就業形態別分布表

		正社員		有期契約		派遣社員		パート		請負・自営		その他		白紙		合計	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男性	10代	16	88.9	0		0		1	5.6	1		0		0		18	100.0
	20代	303	94.1	7	2.2	3	0.9	5	1.6	1		2	0.6	1		322	100.0
	30代	636	96.1	10	1.5	6	0.9	5	0.8	2	0.3	1		2		662	100.0
	40代	498	96.7	8	1.6	3	0.6	1		1		1		3		515	100.0
	50代	293	91.6	17	5.3	1		2	0.6	2		3	0.9	2		320	100.0
	60代～	47	36.2	42	32.3	2	1.5	6	4.6	12	9.2	19	14.6	2	1.5	130	100.0
	小計	1794	91.2	84	4.3	15	0.8	20	1.0	19	1.0	26	1.3	10	0.5	1968	100.0
女性	10代	4	80.0	0		1		0		0		0		0		5	100.0
	20代	51	73.9	6	8.7	2	2.9	8	11.6	0		2		0		69	100.0
	30代	85	64.4	13	10.0	5	3.8	23	17.4	1		4	3.0	1		132	100.0
	40代	69	43.9	12	7.6	4	2.5	62	39.5	5	3.2	5	3.2	0		157	100.0
	50代	35	32.1	9	8.3	1	0.9	60	55.0	1		2	1.8	1		109	100.0
	60代～	4	7.4	5	9.3	0		32	59.3	1	1.9	9	16.7	3	5.6	54	100.0
	小計	248	47.1	45	8.5	13	2.5	186	35.3	8	1.5	22	4.2	5	0.9	527	100.0
白紙		4					2					2		2		10	100.0
全体合計		2046	81.7	129	5.1	28	1.1	208	8.3	27	1.0	50	2.0	17	0.7	2505	100.0

**表3 回答者の職種別分布表**

	事務		製造・技能		技術		販売・営業		その他		白紙		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男性	405	20.6	540	27.4	490	24.9	280	14.2	235	11.9	18		1,968	100.0
女性	235	44.6	38	7.2	35	6.6	110	20.9	98	18.6	11		527	100.0
白紙	2		2		1		1		2		2		10	
合計	642	25.6	580	23.2	526	21.0	391	15.6	335	13.4	31		2,505	100.0

回答者内訳を過去調査時の構成と比較してみると、10・20代の比率が減少して50・60代が増えています。高齢者雇用安定法が施行されて5年が経過しており、60代の就労者はもっと多いと思われませんが、労働組合員でない場合もあるため調査対象から外れているのではないかと推測できます。このように、今回の回答者構成は我が国の平均的労働力構成とは多少異なって、男性比率が高く、正社員が中心の構成であること、女性ではパートの方の比率が高いこと、さらに、50・60代が従前の調査に比べてその比率が高い、ということなどが構成上特徴です。また、回答者2,505人中136人が当学園受講者であることも考慮いただきたい点です。

**表4 回答者の構成割合表（時系列）**

	性別		年代別					学歴別		
	男性	女性	10代	20代	30代	40代	50・60代～	中卒	高卒	大卒
1984年	70.7	29.3	6.0	36.7	29.5	16.1	11.7	16.3	61.5	21.0
1994年	74.6	25.4	2.2	28.2	26.0	25.6	18.0	10.3	43.0	38.4
2004年	72.2	27.6	1.0	20.4	36.8	22.1	19.3	3.4	48.2	35.4
2011年	78.6	21.0	0.9	15.6	31.8	26.8	24.7	1.9	54.1	36.6

# 調査の結果

## 1. 週休2日は8割以上

1週間の休日日数を聞いたところ、平均して「2日」が71.9%に達し、「2.5日」「3日以上」を含めると、「週休二日以上」は85.7%に達しています。正社員では「2日」が76.3%で、「3日以上」は2.1%ですが、パートでは「2日」が49.0%、「3日以上」が33.2%で「2日」以上は88%に達します。厚生労働省統計でも平均的の月間休日日数が10日～11日であり、週休2日制がほぼ全体に定着していることを示しています。

表5 一週間の休日日数は平均して何日ですか

	1日		1.5日		2日		2.5日		3日以上		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男性	54	2.7	232	11.8	1,445	73.4	149	7.6	83	4.2	1,968	100.0
女性	25	4.7	32	6.1	350	66.4	27	5.1	87	16.5	527	100.0
合計	79	3.2	266	10.6	1,800	71.9	176	7.0	171	6.8	2,505	100.0
正社員	53	2.6	238	11.6	1,561	76.3	150	7.3	42	2.1	2,046	100.0
有期契約	1	0.8	6	4.7	92	71.3	7	5.4	22	17.1	129	100.0
パート	13	6.3	8	3.8	102	49.0	12	5.8	69	33.2	208	100.0
派遣社員	2	7.1	4	14.3	16	57.1	4	14.3	2	7.1	28	100.0
請負・自営	8	29.6	4	14.8	9	33.3	1	3.7	6	22.2	27	100.0
その他	1	2.0	5	10.0	13	26.0	0		28	56.0	50	100.0
合計	79	3.2	266	10.6	1,800	71.9	176	7.0	171	6.8	2,505	100.0

白紙分は記載していません

## 2. 自由時間は「テレビ、インターネット」

自由時間の過ごし方を問7で聞きました。年代別、性別によって少し異なっています。男性の内、20代では「テレビ・インターネットなど」の比率が特に高く（66.1%）、次いで「ショッピング・食べ歩き」（同32.3%）、「スポーツなど」（29.5%）「映画、音楽、演劇鑑賞」（28.6%）となっています。30・40代では「子どもの相手や家族団欒」（30代58.0%、40代54.6%）と「テレビ・インターネット」（同57.7%、同54.4%）が同程度で高い比率を占めています。50・60代になると「テレビ・インターネット」がトップではありますが全体にバラつきます。60代では「スポーツ」や「読書」も3割前後になっています。「散歩・ジョギングなどスポーツ」はどの世代でも3割前後を占めます。

女性では「テレビ・インターネット」がトップ（47.2%）ですが、「ショッピング・食べ歩き」も高い比率（44.6%）を保っています。また、女性では「習い事や各種スクール」（19.7%）「読書、自宅学習」（26.2%）と、男性よりかなり高率で自由（余暇）時間に「自分磨き」している傾向がうかがえます。

我が国の男性の帰宅時間が「20時以降」が61.5%を占める就労環境（内閣府「男女共同参画白書」平成23年版）からすると、自由（余暇）時間そのものが少なく、「家でゴロゴロ、テレビを観るかせいぜい子どもの相手」というところではないでしょうか。前回調査で高い比率を占めていた「身体を休める」が設問にないため時系列比較はできませんが、自分のために趣味や学習に積極的に関わっている姿はあまり見えてきません。

**表6 自由時間をどのように過ごしていますか**

		①子どもの相手や家族団らん		②テレビやインターネットなど		③習い事や各種スクール		④映画、音楽、演劇などの鑑賞		⑤飲酒		⑥ショッピング、食べ歩き	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男性	10代	1	5.6	2	11.1	1		8	44.4	2	11.1	7	38.9
	20代	49	15.2	213	66.1	21	6.5	92	28.6	73	22.7	104	32.3
	30代	384	58.0	382	57.7	24	3.6	90	13.6	124	18.7	164	24.8
	40代	281	54.6	280	54.4	13	2.5	83	16.1	94	18.3	134	26.0
	50代	115	35.9	171	53.4	18	5.6	53	16.6	67	20.9	67	20.9
	60代～	43	33.1	43	33.1	21	16.2	18	13.8	25	19.2	17	13.1
	小計	874	44.4	1101	55.9	98	5.0	344	17.5	385	19.6	493	25.1
女性	10代	1		1		2	40.0	2	40.0	0		3	60.0
	20代	15	21.7	33	47.8	9	13.0	25	36.2	6	8.7	48	69.6
	30代	48	36.4	63	47.7	24	18.2	35	26.5	13	9.8	69	52.3
	40代	78	49.7	76	48.4	33	21.0	32	20.4	14	8.9	58	36.9
	50代	34	31.2	55	50.5	20	18.3	24	22.0	4	3.7	36	33.0
	60代～	9	16.7	21	38.9	14	25.9	17	31.5	0		20	37.0
	小計	186	35.3	249	47.2	104	19.7	135	25.6	37	7.0	235	44.6
合計	1062	42.4	1352	54.0	204	8.1	480	19.2	423	16.9	730	29.1	

		⑦パチンコ、競馬、マージャン		⑧散歩、ジョギング、ジム、スポーツなど運動		⑨読書、自宅学習		⑩地域活動、ボランティア		⑪その他	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男性	10代	4	22.2	2	11.1	5	27.8	0		1	
	20代	64	19.9	95	29.5	50	15.5	14	4.3	18	5.6
	30代	123	18.6	186	28.1	81	12.2	25	3.8	39	5.9
	40代	98	19.0	151	29.3	63	12.2	46	8.9	36	7.0
	50代	50	15.6	117	36.6	53	16.6	45	14.1	33	10.3
	60代～	31	23.8	44	33.8	35	26.9	17	13.1	10	7.7
	小計	371	18.9	595	30.2	287	14.6	147	7.5	137	7.0
女性	10代	0		2		1		0		0	
	20代	0		13	18.8	17	24.6	2	2.9	6	8.7
	30代	1	0.8	25	18.9	33	25.0	4	3.0	7	5.3
	40代	3	1.9	26	16.6	34	21.7	9	5.7	7	4.5
	50代	1	0.9	30	27.5	31	28.4	14	12.8	14	12.8
	60代～	1	1.9	15	27.8	22	40.7	12	22.2	6	11.1
	小計	6	1.1	111	21.1	138	26.2	41	7.8	40	7.6
合計	379	15.1	708	28.3	427	17.0	190	7.6	177	7.1	

### 3. 学習や習い事、している人は三分の一強

「現在、学習や習い事をしているか」との設問で、「何もしていない」は全体で1,622人、64.5%と高率ですが、これまでの調査の中では一番低いものとなっています。特に女性では半数を割り、何がしかの

学習・習い事をしている人は過半数を超えています。学習や習い事の内容では、「テニス・水泳・ヨガなどスポーツジム・教室」が236人、9.4%で最も多く、次いで「語学」が156人、6.2%、「免許・資格の取得講座」が104人、4.2%などとなっています。20～50代はほぼ同様の傾向ですが、60代以上は「何もしていない」は44.4%で、何らかの学習・習い事をしている人の割合が5割を超え、内容も趣味や一般教養を筆頭に多岐にわたります。また、男性に比べて女性の方がしている人の割合が高いですが、「・・・スポーツ」(18.0%)、「・・・趣味の講座」(10.6%)、「語学」(8.7%)と積極性があるように見受けられます。全体では「何もしていない」人を除く35.5%の方が何らかの学習や習い事をされているのですが、今回調査の集計対象の中には現在ラポール学園で受講している方も130名余りおられるので、その方々を除けば3割程度に止まります。また、特に「スポーツ」で多いと思われそうですが、「教室」や「講座」ではなくサークルや同好会に参加して趣味を生かしたり自分磨きをしておられる方は多いのではないのでしょうか。

**表7-1 現在、学習や習い事をしてますか**

	①語学		②ワード・エクセルなどパソコン講座		③労働法知識、判例、法務などの講座		④簿記、経理など実務能力習得講座		⑤料理、和洋裁など専門技術習得講座		⑥免許、資格の取得講座		⑦華道、茶道、書道、絵画など趣味の講座	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男性	110	5.6	31	1.6	26	1.3	32	1.6	16	0.8	85	4.3	39	2.0
女性	46	8.7	5	0.9	10	1.9	7	1.3	19	3.6	19	3.6	56	10.6
合計	156	6.2	36	1.4	36	1.4	39	1.6	35	1.4	104	4.2	95	3.8
10代	1		1		1		1		2		3	13.0	1	
20代	23	5.9	7	1.8	3		9	2.3	6	1.5	22	5.6	13	3.3
30代	55	6.9	8	1.0	6	0.8	13	1.6	10	1.3	27	3.4	17	2.1
40代	38	5.7	9	1.3	8	1.2	8	1.2	5		19	2.8	24	3.6
50代	21	4.9	7	1.6	6	1.4	3		4	0.9	18	4.2	17	4.0
60代以上	18	9.6	4	2.2	12	6.5	5	2.7	8	4.3	15	8.0	23	12.3
合計	156	6.2	36	1.4	36	1.4	39	1.6	35	1.4	104	4.2	95	3.8

	⑧歴史、文学、文芸、文化など		⑨年金、資産運用など		⑩園芸教室、農作業		⑪テニス、水泳、ヨガなどスポーツジム・教室		⑫その他		⑬何もしていない	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男性	38	1.9	18	0.9	14	0.7	141	7.2	48	2.4	1,358	69.0
女性	10	1.9	2		3		95	18.0	23	4.4	258	48.9
合計	48	1.9	20	0.8	17	0.7	236	9.4	71	2.8	1,622	64.5
10代	1		1		1		2		1		18	78.3
20代	4	1.0	3		0		37	9.4	8	2.0	256	65.3
30代	3		4	0.5	2		69	8.7	24	3.0	536	67.3
40代	11	1.6	5	0.7	3		60	8.9	12	1.8	452	67.3
50代	6	1.4	2		4	0.9	51	11.8	13	3.0	270	62.6
60代以上	23	12.3	5	2.7	7	3.8	14	7.5	13	7.1	83	44.4
合計	48	1.9	20	0.8	17	0.7	236	9.4	71	2.8	1,622	64.5

**表7-2 学習や習い事、何もしていない人（時系列）**

	2011年	2004年	1994年	1984年
男性	69.0	76.4	88.6	87.5
女性	48.9	61.2	59.0	60.8
合計	64.5	72.1	81.0	79.7

## 4. 学習の場所は自宅、そして民間のカルチャーセンター

「何もしていない」人1,622人を除く883人が学習や習い事をしているということになりますが、その人達の学習の場所は「自宅」が最も多く37.7%、次いで「民間のカルチャーセンター」が26.6%、「社会教育施設」が12.0%で、「ラポール学園含む生涯学習施設」は9.9%にとどまります。ラポール学園など生涯学習施設の利用が多いのは「労働法関係」や「歴史、文学、文芸など」で、ラポール学園で受講生の多い「語学」や「パソコン講座」で「自宅」「民間カルチャーセンター」に後れをとっているのは残念です。しかも883人中130数人がラポール学園の受講生であることを考慮すればもっと少ないと考えられます。

表8 学習や習い事の場所はどこですか

	①語学		②ワード・エクセルなどパソコン講座		③労働法知識、判例、法務などの講座		④簿記、経理など実務能力習得講座		⑤料理、和洋裁など専門技術習得講座		⑥免許、資格の取得講座	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
①大学	12	7.7	1		1		3	7.7	4	11.4	4	3.8
②専門学校	5	3.2	5	13.9	3	8.3	4	10.3	2		12	11.5
③地域の小中高校、市民講座	3	1.9	3	8.3	2		2	5.1	3		7	6.7
④ラポール学園含む生涯学習施設	25	16.0	4	11.1	19	52.8	6	15.4	1		6	5.8
⑤民間のカルチャーセンター	42	26.9	9	25.0	8	22.2	7	17.9	18	51.4	33	31.7
⑥eラーニング含む通信教育	22	14.1	5	13.9	6	16.7	14	35.9	3		16	15.4
⑦社内教育施設	12	7.7	0		1		2		2		5	4.8
⑧労組主催の学習会	1		1		2		0		1		3	
⑨ジョブパークなど就業支援施設	0		0		0		0		0		1	
⑩図書館など社会教育施設	12	7.7	3	8.3	4	11.1	8	20.5	1		13	12.5
⑪自宅	55	35.3	18	50.0	12	33.3	21	53.8	8	22.9	43	41.3
⑫その他	14	9.0	4	11.1	4	11.1	3	7.7	2		8	7.7
⑬特になし	2		3		0		0		0		0	
合計	205	131.4	56	155.6	62	172.2	70	179.5	45	128.6	151	145.2

	⑦華道、茶道、書道、絵画など趣味の講座		⑧歴史、文学、文芸、文化など		⑨年金、資産運用など		⑩園芸教室、農作業		⑪テニス、水泳、ヨガなどスポーツジム・教室		⑫その他		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
①大学	5	5.3	5	10.4	3	15.0	1		6		4		35	4.0
②専門学校	3	3.2	1		1		1		7		2		29	3.3
③地域の小中高校、市民講座	12	12.6	6	12.5	1		2		25	10.6	3		52	5.9
④ラポール学園含む生涯学習施設	15	15.8	15	31.3	1		0		16	6.8	9		87	9.9
⑤民間のカルチャーセンター	43	45.3	9	18.8	3	15.0	4		41	17.4	15		235	26.6
⑥eラーニング含む通信教育	7	7.4	3	6.3	7	35.0	4		8		7		79	8.9
⑦社内教育施設	4	4.2	0		1		1		6		2		58	6.6
⑧労組主催の学習会	2		5	10.4	3	15.0	1		14	5.9	1		62	7.0
⑨ジョブパークなど就業支援施設	0		0		0		2		4		0		6	0.7
⑩図書館など社会教育施設	12	12.6	12	25.0	4	20.0	1		27	11.4	10		106	12.0
⑪自宅	19	20.0	19	39.6	13	65.0	8	47.1	31	13.1	24		333	37.7
⑫その他	18	18.9	1		2		9	52.9	37	15.7	21		96	10.9
⑬特になし	1		2		2		0		19		4			
合計	141	148.4	78	162.5	41	205.0	34	200.0	241	102.1	102		1,178	133.4

問8、9は複数選択のある設問で、%は学習している人を基にした割合です。右側の合計欄の数字は各場所を選択した人の合計で学習内容ごとの累計とは異なります。

## 5. 学習に費やす時間は1週間に2時間以内

問10では学習している人もしていない人も全員を対象に、1週間の内に学習や習い事にどの程度の時間を費やしているか聞きましたが、「殆どない」という人は46.9%と半数近く、「2時間以内」が21.9%で、「10時間超」は2.0%に止まります。女性の方が「学習している」人の割合が高いですが、学習時間も女性の方が男性より長くなっています。学習内容との関係でみると、「語学」「専門技術習得講座」「スポーツ教室など」は時間が短く、「労働法関係講座」や「簿記など実務講座」「歴史、文学など」は少し長めのようなので、趣味やカルチャー、一般教養講座などでは週に2時間程度でもいいのかもしれませんが、「語学」や「資格取得講座」など少し集中した学習が求められるものについてはもう少し学習時間がとればよいのでしょうか、なかなか許されない実情があるものと考えられます。

表9 学習に費やす時間は1週間にどの程度ですか

	①2時間以内		②5時間以内		③10時間以内		④10時間超		⑤殆どない		白紙		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男性	419	21.3	196	10.0	48	2.4	36	1.8	984	50.0	285	14.5	1,968	100.0
女性	128	24.3	95	18.0	18	3.4	13	2.5	185	35.1	88	16.7	527	100.0
合計	549	21.9	292	11.7	66	2.6	49	2.0	1,174	46.9	375	15.0	2,505	100.0

表10 学習や習い事に費やす時間はどの程度ですか（1週間中）

	①語学		②ワード・エクセルなどパソコン講座		③労働法知識、判例、法務などの講座		④簿記、経理など実務能力習得講座		⑤料理、和洋裁など専門技術習得講座		⑥免許、資格の取得講座		⑦華道、茶道、書道、絵画など趣味の講座	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
2時間以内	76	48.7	9	25.0	12	33.3	11	28.2	22	62.9	52	50.0	36	37.9
5時間以内	51	32.7	14	38.9	14	38.9	16	41.0	7	20.0	26	25.0	36	37.9
10時間以内	14	9.0	6	16.7	2	5.6	4	10.3	1	2.9	8	7.7	11	11.6
10時間超	10	6.4	6	16.7	8	22.2	7	17.9	2	5.7	12	11.5	9	9.5
殆どない	5	3.2	1	2.8	0		1	2.6	3	8.6	4	3.8	3	3.2
合計	156	100.0	36	100.0	36	100.0	39	100.0	35	100.0	104	100.0	95	100.0

	⑧歴史、文学、文芸、文化など		⑨年金、資産運用など		⑩園芸教室、農作業		⑪テニス、水泳、ヨガなどスポーツジム・教室		⑫その他		⑬何もしていない		合計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
2時間以内	15	31.3	5	25.0	6	35.3	110	46.6	26	36.6	213		549	21.9
5時間以内	17	35.4	7	35.0	4	23.5	72	30.5	21	29.6	48		292	11.7
10時間以内	6	12.5	1	5.0	0		19	8.1	8	11.3	0		66	2.6
10時間超	6	12.5	5	25.0	3	17.6	16	6.8	7	9.9	4		49	2.0
殆どない	3	6.3	2	10.0	3	17.6	14	5.9	7	9.9	1087		1,174	46.9
合計	48	100.0	20	100.0	17	100.0	236	100.0	71	100.0	1622		2,130	85.0

## 6. 女性に高い学習意欲

今後、学習や習い事をしたいかどうか、また、その動機を聞いたところ、「したいとは思わない」は男性で4.2%、女性で5.7%とわずかですが、男性の場合、「特にない」が32.5%と高く、学習する動機の弱さが見受けられます。全体では「したいとは思わない」及び「特にない」を選択した人は835人で、これを除く1,670人（66.7%）の人から動機に裏付けされた学習意欲の存在が示されています。特に女性

の場合、動機をもって学習したいという人が8割近くになり意欲の高さを示しています。その動機としては、性別、年代別では相当違いがあります。若い人の中では男女ともに「今後の仕事に活かすため」が比較的高く、スキルアップを考えている傾向が伺え、中高年者では「教養を高める・・・」が比較的高いのが特徴です。女性では「趣味を豊かにするため」が5割を超え、「自分磨き」の傾向が全年代にわたって強いように思われます。これまでの調査結果と比較してみると、「現在の仕事に必要」は減り、「今後の仕事に活かす」が増えています。現状に甘んじず向上させたい意識の現われのように思われます。

**表 11 今後、学習や習い事を始める、もしくは継続したいですか。その動機は**

		①現在の仕事に必要だから		②今後の仕事に活かすため		③資格を取るため		④自分の趣味を豊かにするため		⑤労働組合や社会活動に活かすため		⑥教養を高めるためや知的好奇心から		⑦特にない		⑧したいとは思わない		⑨その他		合計	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男 性	10代	2	11.1	2	11.1	1		4	22.2	1		1		11	61.1	0		0		22	122.2
	20代	60	18.6	108	33.5	26	8.1	82	25.5	5	1.6	64	19.9	107	33.2	11	2.4	6	1.9	469	145.7
	30代	116	17.5	188	28.4	42	6.3	155	23.4	21	3.2	108	16.3	232	35.0	38	5.7	15	2.3	915	138.2
	40代	79	15.3	125	24.3	35	6.8	153	29.7	30	5.8	104	20.2	169	32.8	20	3.9	11	2.1	726	141.0
	50代	41	12.8	43	13.4	17	5.3	102	31.9	24	7.5	77	24.1	101	31.6	11	3.4	16	5.0	432	135.0
	60代	29	22.3	20	15.4	6	4.6	43	33.1	8	6.2	40	30.8	20	15.4	2		20	15.4	188	144.6
	小計	328	16.7	486	24.7	127	6.5	539	27.4	89	4.5	394	20.0	640	32.5	82	4.2	68	3.5	2,753	139.9
女 性	10代	0		1		1		3	60.0	0		0		2		0		0		7	140.0
	20代	11	15.9	20	29.0	11	15.9	36	52.2	1		14	20.3	10	14.5	4		3	4.3	110	159.4
	30代	22	16.7	35	26.5	15	11.3	54	40.9	2	1.5	41	31.1	21	15.9	8	6.1	3	2.3	201	152.3
	40代	20	12.7	35	22.3	17	10.8	83	52.9	2	1.3	55	35.0	23	14.6	11	7.0	10	6.4	256	163.1
	50代	16	14.7	13	11.9	5	4.6	61	56.0	3	2.8	25	22.9	16	14.7	6	5.5	6	5.5	151	138.5
	60代	6	11.1	2	3.7	4	7.4	35	64.8	2	3.7	21	38.9	6	11.1	1		2		79	146.3
	小計	75	14.2	106	20.1	53	10.0	272	51.6	10	1.9	156	29.6	78	14.8	30	5.7	24	4.6	804	152.6
合計	403	16.1	593	23.7	180	7.2	815	32.5	99	4.0	552	22.0	723	28.9	112	4.5	93	3.7	3,570	142.5	

**表 12 学習したい動機（時系列）**

		①現在の仕事に必要だから	②今後の仕事に活かすため	③資格を取るため	④自分の趣味を豊かにするため	⑤労働組合や社会活動に活かすため	⑥教養を高めるためや知的好奇心から	⑦特にない	⑧したいとは思わない	⑨その他
		%	%	%	%	%	%	%	%	%
男 性	1984年	35.1	5.9	21.6	36.7	5.9	22.0		10.7	6.2
	1994年	30.0	3.8	22.3	43.8	10.2	23.3		11.5	7.3
	2004年	19.9	15.5	12.3	25.8	4.0	19.6		12.9	2.1
	2011年	16.7	24.7	6.5	27.4	4.5	20.0	32.5	4.2	3.5
女 性	1984年	17.3	7.8	25.9	56.7	3.5	22.0		4.3	9.0
	1994年	15.6	6.8	18.0	60.0	9.3	24.4		2.9	11.7
	2004年	21.4	15.3	13.6	38.8	2.4	23.5		9.2	3.1
	2011年	14.2	20.1	10.0	51.6	1.9	29.6	14.8	5.7	4.6

## 7. 今後学習したいテーマは「語学」「スポーツ教室」「パソコン」

今後、学習や習い事をしたいテーマについて聞いたところ、「語学」（17.5％）がトップで、次いで「スポーツ教室など」（16.2％）、「パソコン講座」（16.1％）、「資格の取得講座」（15.4％）の順です。女性では「語学」「パソコン講座」「趣味の講座」「スポーツ教室など」が相対的に高く、男性では「資格の取得講座」「語学」などが優先され、特に若い世代で希望が強いようです。ただ、男性では前問で「学習したいとは思わない」はわずか4.2％であるにもかかわらず、学習したいテーマについては「特に何も

ない」が3割を超えていて、テーマを探しあぐねている状況もあるようです。

**表 13 今後学んでみたい学習や習い事のテーマは**

		①語学		②ワード、エクセルなどパソコン講座やIT知識		③労働法知識、判例、法務知識		④簿記、経理など実務能力の習得講座		⑤料理、和洋裁など専門技術習得講座		⑥免許、資格の取得講座		⑦華道、茶道、書道、絵画など趣味の講座	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男	10代	2		2		0		0		0		2		0	
	20代	57	17.7	58	18.0	18	5.6	24	7.5	13	4.0	73	22.7	10	3.1
	30代	125	18.9	105	15.9	36	5.4	32	4.8	21	3.2	111	16.8	11	1.7
	40代	97	18.8	76	14.8	34	6.6	18	3.5	17	3.3	88	17.1	28	5.4
	50代	32	10.0	41	12.8	19	5.9	5		7	2.2	45	14.1	28	8.8
	60代以上	15	11.5	16	12.3	7		0		9	6.9	10	7.7	24	18.5
	小計	328	16.7	299	15.2	114	5.8	79	4.0	67	3.4	329	16.7	101	5.1
女	10代	1		1		0		0		1		1		0	
	20代	14	20.3	8	11.6	4	5.8	11	15.9	12	17.4	9	13.0	10	14.5
	30代	33	25.0	26	19.7	13	9.8	9		19	14.4	17	12.9	25	18.9
	40代	30	19.1	42	26.8	9	5.8	11	7.0	25	15.9	18	11.5	25	15.9
	50代	24	22.0	19	17.4	2		1		11	10.1	9	8.3	25	22.9
	60代以上	8	14.8	8	14.8	0		0		6	11.1	1		14	25.9
	小計	111	21.1	105	19.9	28	5.3	33	6.3	74	14.0	56	10.6	101	19.1
合計	439	17.5	404	16.1	142	5.7	112	4.5	141	5.6	385	15.4	202	8.0	

		⑧歴史、文学、文芸、文化など		⑨年金、資産運用講座		⑩園芸教室、農作業		⑪テニス、水泳、ヨガなどスポーツジム・教室		⑫特に何もない		⑬その他		合計	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男	10代	0		0		0		4	22.2	11	61.1	0		21	116.7
	20代	10	3.1	11	3.4	2		56	17.4	115	35.7	5		452	140.4
	30代	21	3.2	28	4.2	5		90	13.6	238	36.0	15	2.3	838	126.6
	40代	24	4.7	20	3.9	14	2.7	72	14.0	173	33.6	16	3.1	677	131.5
	50代	34	10.6	23	7.2	29	9.1	43	13.4	87	27.2	22	6.9	415	129.7
	60代以上	26	20.0	9	6.9	12	9.2	11	8.5	19	14.6	26	20.0	184	141.5
	小計	115	5.8	91	4.6	62	3.2	276	14.0	643	32.7	84	4.3	2,588	131.5
女	10代	0		0		0		0		3	60.0	0		7	140.0
	20代	2		4	5.8	2		16	23.2	13	18.8	3		108	156.5
	30代	3		5	3.8	3		31	23.5	21	15.9	4		209	158.3
	40代	9	5.8	5	3.2	8	5.1	38	24.2	24	15.3	6		250	159.2
	50代	15	13.8	5	4.6	11	10.1	24	22.0	15	13.8	3		164	150.5
	60代以上	10	18.5	0		8	14.8	10	18.5	5	9.3	0		70	129.6
	小計	39	7.4	19	3.6	33	6.3	131	24.9	85	16.1	16	3.0	831	157.7
合計	154	6.1	110	4.4	95	3.8	407	16.2	728	29.1	100	4.0	3,419	136.5	

**表 14 学習したいテーマ（時系列）**

		語学	パソコン講座	簿記・経理・和洋裁など専門技術	華・茶・書道、絵画など	免許、資格取得	スポーツ、趣味の研修	一般教養	社会教育	その他
		%	%	%	%	%	%	%	%	%
男	2004年	21.0	33.9	4.6	6.0	25.6	17.3	7.1	3.1	5.7
	2011年	16.7	15.2	7.4	5.1	16.7	14.0			
女	2004年	21.8	28.2	3.1	21.4	25.2	19.1	9.9	7.5	7.1
	2011年	21.1	19.9	20.3	19.1	10.6	24.9			
計	2004年	21.2	32.4	4.1	10.2	25.4	17.7	7.9	4.3	6.1
	2011年	17.5	16.1	10.1	8.0	15.4	16.2			

## 8. 学習への意欲は十分

ちょっと僭越であるかもしれませんが、学習に対する意欲の程度を聞きました。「是非学習したい」は男性では14.7%ですが、女性は26.0%とこれまでで最高率です。「時間ができればしたい」(39.0%)、「経済的余裕ができればしたい」(19.5%)を合わせると、「学習したい」という人は全体で76%に達します。

とりわけ女性では87.9%と圧倒的多数です。20代、30代では男女とも「時間ができればしたい」が40%を超え、学習に対する潜在的意欲は強いものの、時間のやりくりがつかない生活状況が伺えます。一方、男性では「したいとは思わない」(12.7%)「わからない」(12.9%)も従来調査と比べて高く、「学習どころではない」状況もあるものと思われます。

**表 15 学習や習い事に対する気持ちは**

		①是非学習したい、継続したい		②時間ができれば学習したい		③経済的余裕ができればしたい		④したいとは思わない		⑤わからない		⑥その他		合計	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男性	10代	1	0.6	4	22.2	3	16.7	5	27.8	5	27.8	0		18	100.0
	20代	36	11.2	140	43.5	65	20.2	41	12.7	46	14.3	0		322	100.0
	30代	92	13.9	266	40.2	129	19.5	90	13.6	89	13.4	4	0.6	662	100.0
	40代	65	12.6	201	39.0	117	22.7	69	13.4	67	13.0	0		515	100.0
	50代	40	12.5	126	39.4	63	19.7	34	10.6	37	11.6	13	4.1	320	100.0
	60代～	56	43.1	25	19.2	9	6.9	10	7.7	9	6.9	19	14.6	130	100.0
	小計	290	14.7	762	38.7	386	19.6	249	12.7	253	12.9	36	1.8	1,968	100.0
女性	10代	2	40.0	2	40.0	0		1		0		0		5	100.0
	20代	17	24.6	32	46.4	14	20.3	1	1.4	7	10.1	1	1.4	69	100.0
	30代	41	31.1	54	40.9	23	17.4	9	6.8	9	6.8	2	1.5	132	100.0
	40代	35	22.3	66	42.0	33	21.0	9	5.7	8	5.1	3	1.9	157	100.0
	50代	26	23.9	48	44.0	23	21.1	7	6.4	7	6.4	0		109	100.0
	60代～	16	29.6	22	40.7	9	16.7	0		2	3.7	2	3.7	54	100.0
	小計	137	26.0	224	42.5	102	19.4	27	5.1	34	6.5	8	1.5	527	100.0
合計	438	17.5	990	39.0	489	19.5	278	11.0	289	11.5	45	1.8	2,505	100.0	

**表 16 学習に対する気持ち（時系列比較）**

		①是非学習したい、継続したい	②時間ができれば学習したい	③経済的余裕ができればしたい	④したいとは思わない	⑤わからない	⑥その他	一概にいない
		%	%	%	%	%	%	%
男性	1984年	14.8	44.1	24.1		6.3	0.8	9.9
	1994年	11.7	47.4	23.9		3.1	3.5	10.4
	2004年	9.0	46.4	22.9		9.7	7.1	
	2011年	14.7	38.7	19.6	12.7	12.9	1.8	
女性	1984年	13.0	50.6	22.1		6.1	0.4	7.8
	1994年	10.9	54.9	23.4		5.1	2.3	3.4
	2004年	7.8	51.7	24.8		9.5	6.1	
	2011年	26.0	42.5	19.4	5.1	6.5	1.5	

## 9. 夜間での学習時間帯は 19 時 30 分～ 21 時

夜間に学習する場合の望ましい授業の時間帯を聞いたところ、「19時30分～21時」がトップで、次いで「18時30分～20時」となっています。表の数字は学習したい人もしたいと思っていない人も含めた回答者全体での数字、及びその割合を示していますが、60代以上層では「18時30分～20時30分」が最も望ましいと考えられており、20・30・40代では「19時30分～21時」が最も望まれています。特に男性で遅めの時間帯を希望する人が多いのですが、女性でも30代ではトップです。前述のように我が国の男性の帰宅時間が20時以降である人が61.5%である現状からすれば、許される自由時間はかなり遅い時間帯ということになります。前問で「時間が出来れば学習したい」が39.0%と最も多いのと合わせて、勤労者が学習や習い事をする場合、労働時間の短縮は大きな意味を持っているように思われます。

表 17 夜間の授業時間として望ましいのは

		①18時30分～20時30分		②19時～21時		③18時30分～20時		④19時～20時30分		⑤19時30分～21時		⑥その他	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男 性	10代	1		3	16.7	7	38.9	1		3	16.7	1	
	20代	41	12.7	44	13.7	56	17.4	65	20.2	77	23.9	23	7.1
	30代	64	9.7	77	11.6	123	18.6	98	14.8	181	27.3	65	9.8
	40代	60	11.7	64	12.4	81	15.7	80	15.5	123	23.9	51	8.9
	50代	50	15.6	32	10.0	61	19.1	42	13.1	42	13.1	46	14.4
	60代以上	52	40.0	11	8.5	15	11.5	11	8.5	4	3.1	20	15.4
	小計	268	13.6	231	11.7	343	17.4	298	15.1	430	21.8	206	10.5
女 性	10代	2	40.0	0		2	40.0	1		0		0	
	20代	12	17.4	13	18.8	15	21.7	10	14.5	12	17.4	6	
	30代	18	13.6	21	15.9	21	15.9	21	15.9	24	18.2	18	13.6
	40代	25	15.9	28	17.8	22	14.0	39	24.8	25	15.9	15	9.6
	50代	25	22.9	19	17.4	18	16.5	19	17.4	12	11.0	9	8.3
	60代以上	13	24.1	7	13.0	7	13.0	7	13.0	2		5	9.3
	小計	95	18.0	88	16.7	86	16.3	97	18.4	75	14.2	53	10.1
合 計	364	14.5	321	12.8	429	17.1	397	15.8	506	20.2	259	10.3	

**10. 学習や習い事に費やせる授業料は1万円以下**

学習に費やせる授業料は1カ月でどの程度かを聞いた結果が表18です。全体にバラついています、  
「4,000円以下」が最も多く、「10,000円以下」までの合計は88.8%に達します。その中でも、男性が「4,000円以下」が最も多いのに対して、女性では「10,000円以下」が最も多いものとなっています。男女とも共通した傾向ですが、学びたいテーマとして「趣味の講座」や「文化」の比率の高い50・60代では授業料は低い目算になっているようです。「語学」や「パソコン・IT知識」「資格取得講座」希望の高い20・30代では授業料も高めです。全体として、学習意欲はありながらも、時間的余裕がない、経済的余裕がないという人が多く、およそ「文化的な生活」とは無縁な様子が垣間見えます。

表 18 学習で費やせる授業料は1カ月でどの程度ですか

		①2000円以下		②4000円以下		③6000円以下		④10000円以下		⑤15000円以下		⑥15000円超	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男 性	10代	8	44.4	2		2		4	22.2	0		1	
	20代	73	22.7	68	21.1	75	23.3	78	24.2	12	3.7	4	
	30代	130	19.6	179	27.0	149	22.5	149	22.5	12	1.8	13	
	40代	100	19.4	136	26.0	112	21.7	101	19.6	14	2.7	8	
	50代	53	16.6	70	21.9	94	29.4	57	17.8	6	1.9	2	
	60代以上	26	20.0	30	23.1	27	20.8	24	18.5	7	5.4	0	
	小計	390	19.8	485	24.6	459	23.3	414	21.0	51	2.6	28	1.4
女 性	10代	1		2	40.0	0		2	40.0	0		0	
	20代	12	17.4	12	17.4	17	24.6	19	27.5	7	10.1	0	
	30代	17	12.9	32	24.2	28	21.2	38	28.8	9	6.8	2	
	40代	25	15.9	35	22.3	33	21.0	49	31.2	10	6.4	2	
	50代	20	18.3	25	22.9	25	22.9	28	25.7	6	5.5	0	
	60代以上	11	20.4	18	33.3	9	16.7	9	16.7	2		1	
	小計	86	16.3	125	23.7	112	21.3	145	27.5	34	6.5	5	0.9
合 計	480	19.2	612	24.4	573	22.9	560	22.4	85	3.4	33	1.3	

# 11. ラポール学園の知名度は 34.8%

労働学校や府市民教室などで勤労者に学習機会を提供しているラポール学園がどの程度知られているかを聞いたところ、「受講したことがある／受講している」は5.7%、「知っていたが受講したことはない」が13.5%、「聞いたことはあるが内容は知らない」（15.6%）まで含めた知名度は34.8%ということでしょうか。「知らなかった」は62.6%に及びます。ラポール学園が労働組合や大学、行政によって設立、運営されているにもかかわらず、労働組合員を対象にしたアンケートで「知らなかった」が6割を超えるのは少し残念な結果で、周知方法など検討が必要に思われます。

これまでのアンケート結果と比べてみると、女性では、「受講している」「知っていた」合わせて34.4%で、「聞いたことはある」を含めて5割以上の人に知られており大きな変化です。ただ、前述のように回答数には現在受講している方130名も含まれている結果でもあるので手放しでは喜べません。

**表 19 京都勤労者学園のことを御存知でしたか**

		①受講している/したことがある		②知っていたが受講したことはない		③聞いたことがあるが内容は知らない		④名前も知らなかった	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男 性	10代	0		2		1		15	83.3
	20代	5	1.6	22	6.8	32	9.9	256	79.5
	30代	16	2.4	63	9.5	82	12.4	488	73.7
	40代	8	1.6	66	12.8	95	18.4	330	64.1
	50代	19	5.9	55	17.2	60	18.8	167	52.2
	60代～	30	23.1	13	10.0	20	15.4	61	46.9
	小計	78	4.0	221	11.2	291	14.8	1,317	66.9
女 性	10代	0		1		0		4	80.0
	20代	4	5.8	12	17.4	13	18.8	40	58.0
	30代	7	5.3	29	22.0	21	15.9	75	56.8
	40代	22	14.0	38	24.2	31	19.7	66	42.0
	50代	16	14.7	26	23.9	24	22.0	41	37.6
	60代～	14	25.9	12	22.2	8	14.8	19	35.2
	小計	63	12.0	118	22.4	97	18.4	246	46.5
合計	143	5.7	339	13.5	390	15.6	1,568	62.6	

**表 20 ラポール学園の知名度は**

		よく知っていた	講座を受講したことある	名前は聞いたことある	知っていたが受講したことない	知らなかった
		%	%	%	%	%
男 性	1984年	11.7		30.9		57.4
	1994年	11.6		25.8		60.9
	2004年	9.4		21.6		66.8
	2011年		4.0	14.8	11.2	66.9
女 性	1984年	6.7		27.8		65.5
	1994年	6.8		17.6		71.7
	2004年	9.9		22.1		63.9
	2011年		12.0	18.4	22.4	46.5

## 12. 「終業時間が遅く通学しにくい」が31.3%

問16でラポール学園について「受講している」「知っていたが受講したことはない」と答えた人に、「受講を妨げる要因」を聞きました。最も多かったのは「勤務先の終業時間が遅く通学しにくい」で31.3%、次いで「遠くて通学しにくい」が30.7%、「毎週決まった曜日に通学するのが困難」が29.5%となっています。「経済的に余裕がない」は10.6%にとどまり、学園の授業料については理解が進んでいるように思われます。また、「興味や関心のある科目がない」や「受講期間が長すぎる」などカリキュラム上の問題点も少ないと考えられます。

**表 21 ラポール学園での受講を妨げる要因は（問16で①②選択した人中）**

	①勤務先の終業時間が遅く通学しにくい		②遠くて通学しにくい		③毎週決まった曜日に通学するのが困難		④仕事に疲れて学習意欲がわかない		⑤経済的に余裕がない		⑥自由になる時間が少なくなる	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男性	106	35.5	98	32.8	95	31.8	51	17.1	29	9.7	30	10.0
女性	45	24.9	50	27.6	47	26.0	25	13.8	22	12.2	16	8.8
合計	151	31.3	148	30.7	142	29.5	76	15.8	51	10.6	46	9.5

	⑦基礎的な知識が乏しく無理だと思ふ		⑧興味や関心のある科目がない		⑨受講期間が長すぎる		⑩その他		⑪取り立てて妨げる要因はない	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
男性	2		7	2.3	8	2.7	5	1.7	43	14.4
女性	1		10	5.5	4	2.2	10	5.5	22	12.2
合計	3		17	3.5	12	2.5	15	2.1	67	13.9

%は問16で①②を選択した人の中での割合を表示しています